

みぶ

2010
12
No.619

しもつけ古墳群

…しもつけの覇王、吾妻ノ岩屋から車塚へ…

王家の谷に眠る人物たちを、金・銀で飾られた古墳からの出土資料をとおし紹介します。



壬生町立歴史民俗資料館企画展
2月5日(土)～3月13日(日)

主な内容

- パスポートの申請・受取りについて …… 2～3
- 平成22年度上半期財政状況の公表 …… 4～5

受取りは、壬生町役場で



これまで栃木県で行っていたパスポートの申請・受取りを、10月1日から、壬生町役場で行っています。壬生町に住民登録のある方は、栃木県旅券センターや県の窓口などでのパスポートの申請は、できなくなりましたのでご注意ください。

1 壬生町で申請・受取りができる方

- ・壬生町に住民登録をしている方
 - ・栃木県外に住民登録をしているが壬生町に居所がある方（学生・単身赴任等）で、居所に居住していることを証明できる方（居所申請）
- ※居所申請についてご不明な点は、窓口にお気軽にご相談ください。

2 取り扱い窓口及び時間

- ・壬生町役場 民生部町民生活課 パスポート窓口
- ・申請時間 (月曜日～金曜日) 午前9時～午後5時
- ・受取り時間 (月曜日) 午前9時～午後7時
(火曜日～金曜日) 午前9時～午後5時

※土曜日、日曜日、祝日、年末年始は除きます。

※日曜日の受取りを希望する方は、壬生町役場で申請の際にお申し込みいただければ、県の旅券センター（平成22年中はJR宇都宮駅構内、平成23年からは県庁本館15階）で日曜日に受取ることができます。



3 申請に必要なもの

1 一般旅券発給申請書 1通 (折ったり汚したりしないでください)

20歳以上の方は10年用、5年用いずれかの旅券申請が選択できます。未成年（20歳未満）の方は5年用のみの申請となります。

2 戸籍謄本または抄本 1通 (発行の日から6か月以内のもの)

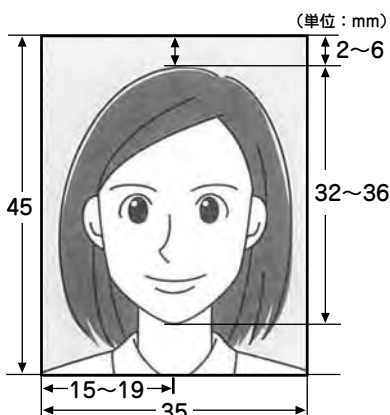
戸籍抄本＝個人事項証明書
戸籍謄本＝全部事項証明書



2ページ以上のものを本人が切り離した場合は無効です。

- 有効期限内に新しい旅券に切り替える方で、氏名、本籍地等の戸籍事項に変更がない方は提出を省略することができます。ただし、申請書の本籍欄の記入は省略できません。なお、一時帰国者や外国式の氏名でヘボン式でない綴りの表記を希望する場合は提出をお願いします。
- 戸籍変更の履歴が確認できない場合は、確認できるもの（改製原戸籍）を併せて提出していただきます。また、未成年者の場合で戸籍内容の確認を要するときは戸籍謄本の提出をお願いすることがあります。
- 同一戸籍内の2名以上の方が同時に申請する場合は戸籍謄本1通を提出してください。

3 写真 1枚 (提出前6か月以内に撮影したもの)



申請書には貼らずにお持ちください。

左図の規格（たて4.5cmよこ3.5cmで、頭頂からあごまでが3.2cmから3.6cm）を満たしている写真で、ふちなし、正面向き、無帽、無背景で顔がはっきりと写っているもの（カラー、白黒いずれでも可）

※旅券用写真としてふさわしくない写真例

- 背景と人物の境目がわかりにくいもの、椅子等の背景があるもの
- 色のついたメガネやレンズに光が反射しているもの。フレームが目にかかっているもの。カラーコンタクトを着用しているもの
- 髪が目にかかったり、ヘアバンド、マスクなどで頭部や顔などが隠れているもの
- タートルネック、マフラー等であごの輪郭がはっきりしないもの
- 下着など肌の露出が多いもの
- デジタル写真等で画質の悪いもの

規格に合わない写真や旅券用写真としてふさわしくない写真は受付できませんので撮り直しをお願いすることになります。

〈注意〉

- ・ボックス写真等でお撮りになる場合は規格に注意してください。



パスポートの申請

4 本人確認書類 1点または2点

(有効な原本に限る。コピーは不可)

該当するものがないなどの場合は事前にご相談ください。

〈注意〉

①代理人による申請の場合は本人分と代理人分の両方が必要です。

②本人確認書類の内容(氏名・ヨミカタ・本籍・現住所など)が申請書の記載内容と一致しているものに限りします。



確認書類が1点でよいもの

A
欄

運転免許証、日本国旅券(有効旅券または失効後6か月以内)、住基カード(写真付)、猟銃・空気銃所持許可証、海技免状、電気工事士免状、宅地建物取引主任者証、船員手帳、無線従事者免許証、官公庁職員身分証明書(写真付)、身体障害者手帳(偽造防止、写真付)等

★次の場合は2点(B+B)または(B+C)

B欄のものが1点の場合やC欄のものだけでは受付できません。

B
欄

健康保険証、国民健康保険証、船員保険証、共済組合員証、厚生年金手帳(証書)、国民年金手帳(証書)、船員年金手帳(証書)、共済年金証書、恩給証書、介護保険証、印鑑登録証明書(登録印も必要)※、後期高齢者医療被保険者証

C
欄

失効した日本国旅券、身体障害者手帳、医療受給者証、母子手帳(15歳未満)、在学証明書、会社の身分証明書(写真付)、学生証(写真付)、公的機関発行の資格証明書(写真付)

5 前回取得した旅券(パスポート)

有効期間中の旅券をお持ちの方は、提出しないと申請できません。残りの期間は切り捨てになります。失効していてもお持ちください。

6 住民票

壬生町に住民登録をしている方は、原則不要です。ただし、居所申請の方は6か月以内に発行された住民票が必要です。

4 パスポート受取りの注意点

・申請日からお受取りまでは、(土曜日、日曜日、祝日等を除く)6日間程度かかります。申請したパスポートは、必ず6ヶ月以内にお受取りください。受領しない場合は、受取れなくなります。

※パスポートは年齢に関係なく、本人でなければ受取ることができません。

※パスポートを受取る時に、収入印紙と収入証紙で手数料を納めてください。

(役場パスポート窓口で購入いただけます)



各種手数料

(単位:円)

申請内容	手数料	内 訳	
		収入印紙	収入証紙
10年有効パスポートの発給	16,000	14,000	2,000
5年有効パスポートの発給	11,000	9,000	2,000
12歳未満の方へのパスポートの発給	6,000	4,000	2,000
記載事項の訂正	900	700	200
査証欄の増補	2,500	2,000	500

問合せ先

壬生町民生部町民生活課
栃木県旅券センター

☎ 81-1824
☎ 028-638-3811

平成22年度上半期

町の財政状況報告

(平成22年9月30日現在)

町では、皆さんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金などのように使われているかを知っていただくため、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回（広報みぶ6月号・12月号）財政状況を公表しています。今回は、平成22年度上半期 平成22年4月1日から9月30日の収入と支出の状況等についてお知らせします。

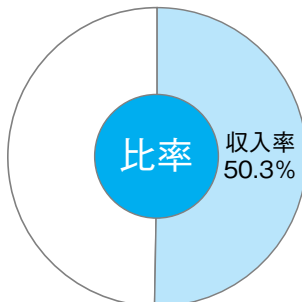
平成22年度一般会計当初予算額は113億6千万円でしたが、その後2回の補正を行い、9月30日現在の予算額は117億9,791万6千円となりました。また特別会計についても、国民健康保険は2回、公共下水道事業、老人保健事業、介護保険事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療でそれぞれ1回の補正を行っています。



一般会計

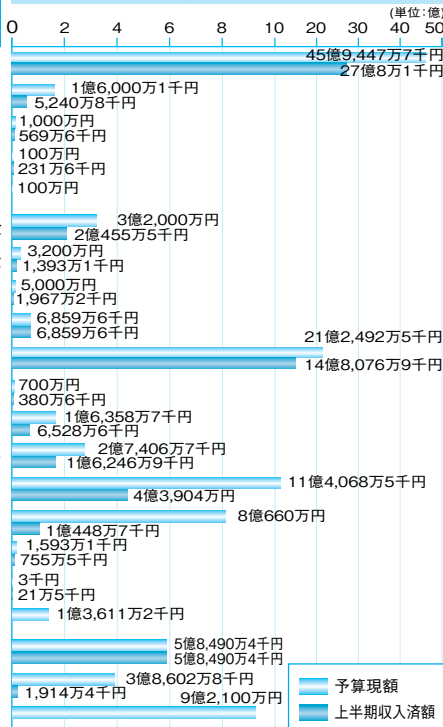
予算総額 117億9,791万6千円

歳入

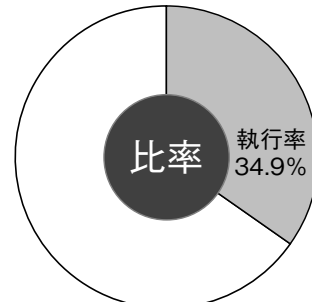


科目

収入済額 59億3,493万円 (収入率50.3%)

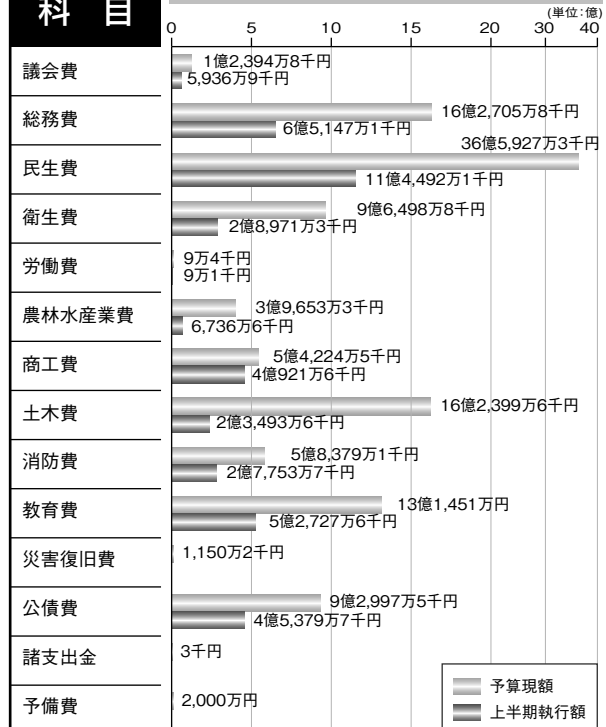


歳出



科目

執行額 41億1,569万3千円 (執行率34.9%)



特別会計

国民健康保険特別会計

予算額	44億7,022万7千円
収入済額	17億3,730万8千円 38.9%
支出済額	18億1,226万6千円 40.5%

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

公共下水道事業特別会計

予算額	12億3,128万7千円
収入済額	1億8,726万6千円 15.2%
支出済額	4億8,030万8千円 39.0%

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

奨学資金特別会計

予算額	135万円
収入済額	90万1千円 66.7%
支出済額	90万円 66.7%

老人保健事業特別会計

予算額	1,263万1千円
収入済額	1,224万円 96.9%
支出済額	4千円 0.0%

介護保険事業特別会計

予算額	20億8,509万5千円
収入済額	7億8,011万8千円 37.4%
支出済額	7億8,824万9千円 37.8%

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

農業集落排水事業特別会計

予算額	2億7,568万5千円
収入済額	3,276万1千円 11.9%
支出済額	1億2,511万8千円 45.4%

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

後期高齢者医療特別会計

予算額	2億7,224万5千円
収入済額	9,780万3千円 35.9%
支出済額	1億203万9千円 37.5%

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

水道事業会計

※資本的収支の収入額が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

収益的収支		資本的収支	
収入予算額	5億6,178万円	収入予算額	2億5,107万5千円
収入済額	2億631万2千円	収入済額	0円
支出予算額	4億6,491万9千円	支出予算額	5億4,198万9千円
支出済額	1億1,197万6千円	支出済額	1億6,340万6千円

町税の内訳

	予算現額	収入済額
町民税	20億1,718万4千円	8億9,245万6千円
固定資産税	20億5,155万7千円	14億9,870万6千円
軽自動車税	6,142万6千円	5,894万2千円
町たばこ税	2億円	1億331万9千円
都市計画税	2億6,431万円	1億4,665万8千円
合計	45億9,447万7千円	27億8万1千円

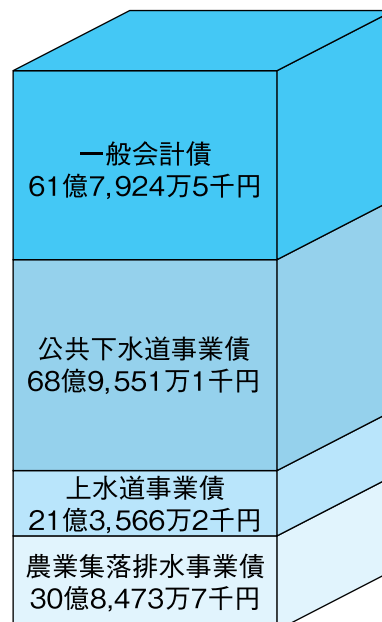
税の負担状況

(単位：円)

	町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	都市計画税
	892,456	1,498,706	58,942	103,319	146,658
一人当たり 68,445円	22,623	37,991	1,494	2,619	3,718
1世帯当たり 188,673円	62,362	104,724	4,119	7,220	10,248

(平成22年9月末現在 人口：39,449人／世帯数：14,311世帯)

地方債現在高



町発展への功績をたたえ 自治功労者を表彰

永年にわたり、町政の推進、福祉の増進及び教育、文化の振興等で多大な功績を残された方々をたたえる「壬生町自治功労者表彰式」が11月4日、役場正庁で行われました。
今年は、特別功労賞2名の方を含む21名の方々が受賞されました。



受賞者（敬称略）（50音順）

特別功労賞

- 8年以上町長の職にあった方……………清水^{しみず} 英世^{ひでよ}
- 8年以上副町長の職にあった方……………神永^{かみなが} 榮^{さかえ}

功 労 賞

- 8年以上町議会議員の職にあった方……………大島^{おおしま} 菊夫^{きくお} 落合^{おちあい} 誠記^{せいき}
細井^{ほそい} 敬一^{けいいち}
- 20年以上国又は県からの委嘱による非常勤の
特別職にあって功績があったと認められる方……………糸川^{くめかわ} 里子^{さとこ} はしもと 絃一^{こういち}
三上^{みかみ} 光一^{こういち} 橋本^{はしもと}
- 前後職を異にし通算により対象となる方……………稲垣^{いながき} 芳三^{よしぞう} 神門^{こうど} 鏡三^{てつぞう} 三子^{みつこ}
佐藤^{さとう} 豊忠^{とよただ} 早乙女^{そうとめ} 幸一^{こういち} 英美子^{ふみみこ}
玉田^{たまだ} 洋子^{ようこ} 山岸^{やまがし} 英夫^{ひでお}
蓑葉^{よしかず} 一男^{かずお}
- 20年以上町職員として勤務し、成績優れ功績
があったと認められる年齢50歳以上の方……………臼井^{うすい} 明^{あきら} えのもと やすお
門口^{かどぐち} 登^{のぼる} 榎本^{えのもと} 安夫^{やすお}
須釜^{すくま} 修一^{しゅういち} 木野^{きのの} 友明^{ともあき}
谷原^{やばら} 千代子^{ちよこ}

中央審査(第3次審査)で鈴木春香さんが受賞 県審査(第2次審査)で合計14人が入賞

明るい選挙啓発運動の一助とするため、全国の児童生徒のみなさんを対象とした「第62回明るい選挙啓発ポスターコンクール」が行われました。

県内の小・中・高生から、総数2,724点の作品が寄せられ、第1次審査（市町村単位）を通過した、560点が第2次審査（県）に出品されました。

本町においても133点にのぼる作品の応募があり、その中から優秀作品として第2次審査推薦作品20点、下都賀郡町村選挙管理委員会連合会入選作品5点が選ばれました。

第2次審査の結果、本町では鈴木春香さん（壬生小5年）の作品が優秀賞に輝いたほか、入選に6点、佳作に7点が選ばれ、合計14点が入賞するすばらしい成績を上げました。

更に、鈴木春香さんの作品は、第3次審査（中央審査）にて、財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞も受賞する快挙を成し遂げました。



壬生小5年
すずき はるか
鈴木 春香



審査結果は、次のとおりです。

◎第3次審査（中央審査）

財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

すずき はるか
鈴木 春香（壬生小5年）

◎第2次審査（県）入賞

入 選 石川 茉奈（壬生小3年）
 〃 藤原実乃里（壬生東小5年）
 〃 飯野 航平（壬生東小6年）
 〃 武藤 悠加（壬生東小6年）
 〃 金田紅美子（壬生中2年）
 〃 和久井夏生（壬生中3年）
 佳 作 只隈 美有（壬生小6年）
 〃 越谷 巴香（壬生東小5年）
 〃 鈴木 優斗（睦小5年）
 〃 南雲 瑞希（睦小6年）
 〃 吉田 千華（壬生中1年）
 〃 倉持 友美（壬生中2年）
 〃 佐藤美帆奈（壬生中2年）

◎第1次審査（町）入選

くろかわ あきの 黒川 暁乃（藤井小6年）
 かわしま そのこ 川島 苑子（壬生中3年）
 うすい しおり 白井 志織（南犬飼中3年）
 くめかわ なぎさ 糸川 渚（壬生中2年）
 もりた ゆかり 森田有加里（南犬飼中1年）
 さとう はるか 佐藤 遥子（南犬飼中3年）

◎下都賀郡町村選挙管理委員会連合会入選

しらさわ ゆうや 白澤 佑耶（壬生小5年）
 かんざわ なお 神澤 奈央（壬生東小5年）
 すずき りな 鈴木 里奈（南犬飼中1年）
 ひの はらみく 日野原未来（壬生小6年）
 なかがわ みき 中川 深喜（南犬飼中1年）

税を考える週間（11月11日～17日）

納税の推進に関するポスター標語を展示

町では、町内の小・中学校から募集しました「納税に関するポスター標語」を、「税を考える週間」（11月11日～17日）に合わせて、役場町民生活課窓口前の町民ホールに展示しました。

これは、次代を担う児童・生徒が夏休み期間中に「納税に関するポスター標語」を作成することにより、家族みんなで税について考え、税についてより関心と理解を深めていただこうと、町内の小学6年生と中学2年生を対象に毎年実施しています。

今年も総数614点の作品が応募され、最優秀賞2点、優秀賞10点及び佳作28点を表彰し、その中から最優秀賞及び優秀賞12点を展示したものです。



最優秀賞 吉田芽衣（睦小6年）

◆最優秀賞
吉田 芽衣（睦小6年）
◆優秀賞
伊藤 彩貴（安塚小6年）
南雲 瑞希（睦小6年）
谷口 創一（睦小6年）
荒川 涼麻（睦小6年）
日野 未来（壬生小6年）

小学生の部



最優秀賞 高橋伽音（壬生中2年）

◆最優秀賞
高橋 伽音（壬生中2年）
◆優秀賞
佐藤 美帆奈（壬生中2年）
茂田 彩香（壬生中2年）
青木 夕奈（南犬飼中2年）
桑川 梓（南犬飼中2年）
佐藤 萌々恵（南犬飼中2年）

中学生の部

町政懇談会



10月22日、壬生中央公民館において、町自治会連合会（布施木善作会長）主催による、「平成22年度町政懇談会」が開催されました。



懇談会には、各自治会長さん、町からは、町長、副町長、教育長、総務・民生・経済建設・上下水道の各部長、教育次長、会計管理者が出席しました。小菅町長からは行財政運営の状況等について説明がありました。事前に各自治会長さんから提出された意見・要望について担当部長から回答のあと質疑応答があり、活発な意見交換が行われました。

主な意見要望

- ・通学路・防犯灯の整備について
- ・自主防災組織について
- ・道路整備・信号機設置について
- ・下水道整備について
- ・巡回バス導入について

壬生町消防団

通常点検を実施

11月23日、壬生町消防団（関本和夫団長 以下203名）による壬生町消防団通常点検が雨天のため町体育館で実施されました。消防関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、多数の御来賓臨席のもと、人員並びに服装点検が実施されました。

更に、消防団員による一糸乱れぬ分列行進が披露され、続いて、石橋地区消防組合の職員による救急救助訓練も行われました。その後、小菅町長より「本日の点検の士気を維持し、これから4万町民の生命財産を守るために消防活動に尽力していただきたい。」との訓示があり、続いて、多年にわたり消防活動に尽力した団員や、優良部、退団者、消火消防業務協力者などの表彰が行われました。



表彰者（敬称略）

模範消防団員知事表彰

第三分団分団長

河野邊喜信

栃木県消防協会会長表彰

◎功績章

副団長

戸崎代志夫

◎勤続章25年

副団長

大橋 公一

◎勤続章10年

第三分団第一部部長

大垣 恭宏

栃木県消防協会下都賀支部長表彰

◎功績章8年

第三分団第五部部長

秋幡 真実

第三分団第四部団員

清野 正浩

第三分団第五部団員

市川 伸幸

◎勤続章5年

第二分団第一部部長

荒川 正己

第二分団第三部部長

早乙女 昌久

第三分団第二部部長

天間 国守

第三分団第四部部長

条川 康弘

第一分団第三部班長

出井 邦彦

第二分団第一部班長

坂田 和信

第二分団第三部班長

木野内 隆行

第一分団第一部団員

関根 智之

第一分団第四部団員

松山 哲也

第一分団第四部団員

阿久津 隆紀

第二分団第一部団員

湯澤 啓紀

第二分団第一部団員

荒川 忠士

第二分団第二部団員

富居 裕之

第二分団第二部団員

青木 伸佳

第三分団第二部団員

早乙女 英明

第三分団第三部団員

上田 孝政

第三分団第三部団員

瓦井 健之

第三分団第三部団員

深津 勝之

第三分団第三部団員

渡邊 和幸

第三分団第五部団員 条川 哲一

石橋地区消防団連絡協議会長表彰

◎優良部

第一分団第五部

第三分団第一部

壬生町長表彰

◎勤続章25年

副団長

大橋 公一

◎勤続章10年

第三分団第一部部長

大垣 恭宏

◎勤続章5年

（栃木県消防協会下都賀支部長表彰と同じ）

◎優良部

消防ポンプ自動車の部

第一分団第一部 第三分団第一部

小型動力ポンプの部

第一分団第五部 第二分団第五部

◎努力部

消防ポンプ自動車の部

第二分団第一部

小型動力ポンプの部

第一分団第三部

感謝状贈呈

◎平成21年度退団者

粕尾 智史 他40名

◎消防業務協力者

安塚直売店コスモスの店

◎貯水槽建設土地協力者

原宿自治会

◎内助の功表彰

部長 大垣 恭宏 令夫人 公映



ス事業のご案内

町では、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の方に対して、
介護予防・生活支援等の各種事業を提供しています。
概要は次のとおりです。

配食サービス事業

ひとり暮らしまたは高齢者のみ世帯等の方や身体障がい者の方で食事の調理が困難な方を定期的に訪問し、栄養バランスのとれた昼食を提供するとともに、配達の際に声をかけるなどの交流を持つことにより安否確認を行います。



外出支援サービス事業

下肢が不自由で、一般の公共交通機関の利用が困難なため、病院などへの通院が不自由な、ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯の方に対し、タクシーの「利用券」を交付し、外出の支援を行います。

紙おむつ給付事業

介護保険で「要介護1～5」に認定された方で、在宅で紙おむつを使用している方に、紙おむつを購入できる「給付券」を支給します。

安否確認及び緊急通報システム等貸与事業

緊急事態に機敏に行動することが困難な、ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の方に安否確認及び緊急時の連絡に、ボタンを押すだけで受信センターに連絡できる、便利な通報システム等を貸与します。

軽度生活援助事業

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の方が、日常生活を営む上で不便な、家の周りの手入れや除草等をシルバー人材センターに委託し、その費用の一部を町が援助します。

寝具洗濯乾燥消毒事業

寝具の衛生管理が困難な概ね65歳以上のひとり暮らし及び高齢者世帯の方等に寝具の洗濯及び乾燥消毒を年2回程度提供します。

生活支援ホームヘルプ事業

介護保険が適用にならないひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の方で、日常生活を営むうえで介助が必要な方にホームヘルパーを派遣し調理・洗濯・掃除・買い物等の家事援助、外出時の付添等の援助をします。



日帰り介護(デイサービス)事業

介護保険が適用にならない高齢者の方に、老人保健施設への通所により「入浴サービス」・「健康チェック」・「送迎サービス」等のサービスを提供し、心身機能の維持向上並びに家族の負担の軽減を図ります。



高齢者福祉サービ

生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン)

通所可能な概ね65歳以上の高齢者の方を対象に、趣味活動や健康維持のための運動や楽しい遊びを通して、生きがいを持っていただく場を提供し、閉じこもりを予防するお手伝いをします。



ときめき未来倶楽部事業

運動・食生活について、講話と実践を行い総合的に学ぶ場を提供し、自らの「明日」や「未来」が似合う、健康で意欲的な高齢者を育成することを目的に、年10回程度の教室を開催します。

主な活動内容

- 体力測定
- 運動講話（運動の効果や、実施の注意点を学ぶ）
- 運動実践（いろいろな運動を体験して運動の楽しさを理解していただく）
- レクリエーション（ウォークラリー、水中運動、軽スポーツ等）
- 調理実習
- 栄養講座
- 効果測定



腕の筋肉を鍛えましょう



みんなで楽しく、手の運動



みんな熱心に栄養講和を聞いています



3地区の参加者の交流



足腰に負担のかからない水中運動



いつも食べているご飯は、何グラム食べている？



分担しながら調理開始！



おいしそうに出来あがりしました



以下の事業も実施しております。

詳しくは、●町健康福祉課 ☎81-1830

へおたずねください。（いずれも町健康福祉課への申請が必要です。）

- ◆火災警報器設置費助成事業
- ◆家族介護教室
- ◆高齢者家庭介護者助成事業
- ◆老人保護措置事業

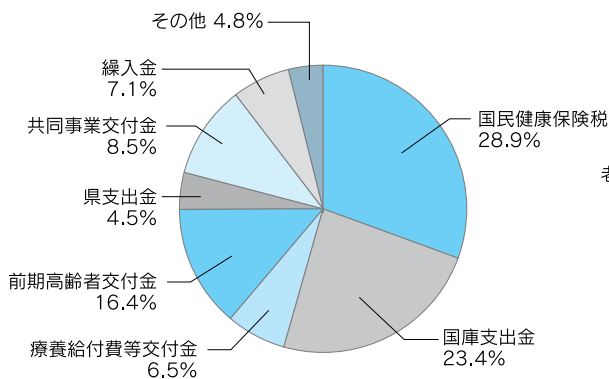


国保だより

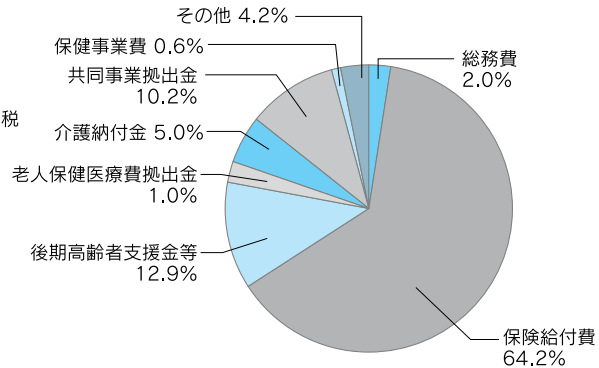


平成21年度壬生町国民健康保険特別会計の財政状況

歳入



歳出



	平成21年度決算額	対前年度比
歳入	4,452,980千円	101.6%
歳出	4,287,916千円	102.6%
差引	165,064千円	

※平成22年度に繰越

	被保険者数	対前年度比	世帯数	対前年度比
加入状況	12,534人	100.7%	6,419世帯	100.1%

	一人当たり	対前年度比	一世帯当たり	対前年度比
保険税負担額	107,892円	98.2%	210,674円	98.8%
保険給付額	283,395円	101.3%	553,368円	101.9%

歳入・歳出の主な内容

歳入

- 国民健康保険税…皆様が負担する保険料
- 国庫支出金…医療費等に対する国の負担分
- 療養給付費等交付金…退職被保険者等に対する交付金
- 前期高齢者交付金…65～74歳の方の医療費に対する交付金
- 県支出金…医療費等に対する県の負担分
- 共同事業交付金…高額な医療費等に対する交付金
- 繰入金…一般会計から国保会計への繰入金

歳出

- 総務費…職員給与費・レセプト審査料等
- 保険給付費…療養給付費・高額療養費等
- 後期高齢者支援金…後期高齢者医療費に対する支援金
- 老人保健医療費拠出金…老人保健医療費に対する拠出金
- 介護納付金…40～64歳の被保険者の介護納付金
- 共同事業拠出金…高額医療費共同事業拠出金等
- 保健事業費…特定健診・人間ドック助成金等

☆社会保険に加入された方へ☆



国民健康保険の 喪失手続きをしてください!!

～支払う必要のない国民健康保険税を支払っていませんか?～

国民健康保険に加入していた方が、職場の社会保険に加入された場合、14日以内に町役場に国民健康保険の喪失の届出をしていただくことになっております。[\(自動的に国民健康保険の資格は喪失しません\)](#)

喪失の届出をしていただかない限り、職場の社会保険と町の国民健康保険に二重に加入することになり、社会保険の保険料を支払いながら、二重に国民健康保険税も支払わなければならない、本来なら支払う必要のない国民健康保険税がいつまでも課税され続けることになってしまいます。



現在、職場の社会保険に加入し、職場から保険証が交付されているのに、町の国民健康保険証も交付されている方は、国民健康保険の喪失の手続きがされていないので、下記のものを持参し、役場町民生活課窓口もしくは各出張所において、速やかに国民健康保険の喪失手続きをしてください。

ご持参いただくもの ①加入した社会保険証 ②国民健康保険証 ③印鑑

★社会保険に加入した場合や他市区町村へ転出した場合等、本来なら壬生町国民健康保険の資格がないにもかかわらず、医療機関等で壬生町国民健康保険証を使用することは絶対にしないでください。

★社会保険を喪失した場合にも、速やかに国民健康保険加入の手続きをしてください。

◎問合せ先 ●町民生部保険環境課国保医療係 ☎ 81-1836

国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付額確認書等について

確定申告をされる場合、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の領収書は、社会保険料控除の控除額を確認するための大切な資料となりますので、紛失しないようにしてください。

口座振替で納付されている方は、1月下旬に控除の証明となる口座振替済通知書を送付する予定です。また、口座振替で一括納付された方は、本年8月末に送付しております。

領収書等を紛失された場合は、納付額確認書を発行いたしますので、運転免許証等の本人確認ができる書類をお持ちのうえ、町税務課収税係までお越しください。

また、年金から国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を天引きされている方については、日本年金機構より送付される年金の源泉徴収票の社会保険料の欄に納付額が記載されていますので、参照してください。

(源泉徴収票は、確定申告等で必要となりますので紛失しないようにしてください)

◎問合せ先 ●町総務部税務課収税係 ☎ 81-1816



🌿 レジ袋の削減に取り組んでいます 🌿

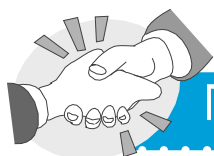
「壬生町レジ袋削減推進協議会」を設立



10月28日、壬生町保健福祉センターにおいて、イオンリテール株式会社（ジャスコみぶ店）、株式会社カスミ（カスミ壬生店）、株式会社新優本店（シンユーストア）、とちぎコープ生活協同組合（コープおもちゃのまち店）、株式会社ヤオハン（ヤオハンおもちゃのまち店）、壬生町消費者友の会、壬生町女性会、壬生町母親クラブ、プラチナキッズ、壬生町商工会、町、県により、「壬生町レジ袋削減推進協議会」が設立されました。

この協議会は、協働によるレジ袋削減を推進するため、レジ袋の無料配布の中止を推進する取組内容の検討や普及啓発などを協議していきます。

会議では、会長に、もりた 益夫 副町長、副会長に、くりはら よしこ 栗原芳子 壬生町消費者友の会会長をそれぞれ選出し、森田副町長は、「レジ袋削減の動きが大きく進展するよう行政としてバックアップしたい」とあいさつし、協定書の内容などを協議しました。



🌿 地球温暖化防止と持続可能な社会形成のために 🌿

「壬生町におけるレジ袋削減に関する協定」を締結



～地球温暖化防止と持続可能な社会形成のために～
「壬生町におけるレジ袋削減に関する協定」締結式



11月25日、役場正庁において、町内の大手食品スーパー5事業者、消費者団体、子育て支援団体、商工会、町など11団体による、「壬生町におけるレジ袋削減に関する協定」締結式が行われました。

この協定は、事業者、消費者、行政、それぞれが役割を定めて、協働による「レジ袋削減」を推進するためのものです。

これにより、すでにレジ袋の無料配布を中止しているカスミ壬生店、コープおもちゃのまち店、シンユーストアに続き、来年3月1日からジャ

スコみぶ店、ヤオハンおもちゃのまち店がレジ袋の無料配布中止を実施します。

レジ袋の削減は、消費者の皆様が、日常生活の中でできる環境にやさしい取り組みのひとつです。マイ・バッグ、マイバスケット等を持参して、環境にやさしいお買物にご協力をお願いします。

問合せ先

町民生部 保険環境課 環境保全係 ☎81-1834

壬生町老人クラブ連合会の愛称が『いきいき壬雷クラブ』に決定しました

少子高齢化を迎え、町民の5人に1人が65歳以上という状況の中、老人クラブはその活動の活性化が求められています。壬生町老人クラブ連合会では、老人クラブのイメージアップと加入促進を図るため、愛称の募集をしたところ、町内の14歳から91歳までの方から149点の応募があり、その中から田中シン子たなか しんこさんが応募され

た「生き生きとした高齢者」と「町民に親しまれている壬雷」をイメージした『いきいき壬雷クラブ』に決定しました。

今後は、老人クラブ事業を『いきいき壬雷クラブ』事業として実施していきます。

※壬生町の老人クラブには、60歳以上であればどなたでも入会できます。

詳しくは、いきいき壬雷クラブ事務局（町社会福祉協議会事務局）☎82-7899まで

山本コウタロー氏 講演会

～ あなたらしくイキイキと ～

女（ひと）と男（ひと）のよりよい関係

平成22年度壬生町男女共同参画講演会



プロフィール

・フォークシンガー、白鷗大学教授。
・1948年9月7日東京都生まれ。
・大学在学中「ソルティー・シュガー」で「走れコウタロー」が大ヒットし、日本レコード大賞新人賞を受賞。大学卒業翌年には「山本コウタローとウィークエンド」で「岬めぐり」が大ヒット。TVラジオのパーソナリティ・司会をはじめ、講演等に活動の幅を広げる。1999年白鷗大学教授に就任。2005年デビュー35周年を迎え「ほぼウィークエンド」で音楽活動再開。ライフパートナーとの「自然な関係」を通じて、夫婦別姓や女性の社会進出、男女共同参画等の意義を長年社会に問いかけている。

平成23年
日時 **1月22日** 土
13:30～16:00（開場 13:00）

- 第1部 （13:30～14:20）
 - ・開会行事
 - ・アトラクション
（町文化協会音楽部によるコーラス）
- 第2部 （14:30～16:00）
やまもと
 - ・山本コウタロー氏による講演会

会場 **壬生中央公民館
大ホール**
（城址公園ホール）

**入場
無料**

- 会場定員 1,000名
※先着順となります。満席の際はご容赦ください。



無料託児サービスあります（要予約）



手話通訳を実施します

○託児につきましては、事前申込みが必要です。下記問い合わせ先へ、住所・氏名・年齢・電話番号をご連絡ください。

（1歳6ヶ月以上の未就学児が対象で 定員 10名：先着順）

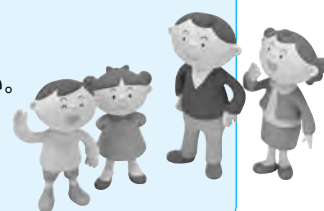
○駐車場に限りがありますので、乗り合わせのうえご来場ください。

○当日会場ロビーには、町内女性団体の活動内容を展示しております。来場の際には、是非お立ち寄りください。

～問い合わせ先～

壬生町教育委員会 生涯学習課 社会教育係

電話 0282-81-1873 FAX 0282-82-0935



主催 壬生町女性団体連絡協議会・壬生町教育委員会

第28回 壬生町総合 産業まつり開催

11月3日、町総合公園陸上競技場を会場に、「第28回壬生町総合産業まつり」が開催されました。

会場内は、陸上競技場のトラックに沿って数多くの出店・展示が行われました。ステージでは、松山美由紀さんによる町民の歌独唱、商工会長や町長、来賓による開会セレモニーの後、ちびっこお囃子やワンワンショー、よさこい踊りなどが行われました。

秋晴れとなった当日は、たくさん親子連れで賑わい、ミニSLやファファ、パトカー・消防車の展示などで楽しんでいる姿が見られました。壬生のB級グルメとして、町商工会青年部がPRを進めている『みぶのカミナリ汁（かんぴょうの卵とじ汁）』の実演販売も行われ、多くの人が新しい壬生の名物に舌鼓を打っていました。

また、毎年恒例となった壬生町共通商品券の販売では、今年も朝早くから長蛇の列となる大変な人気で、午前中には売り切れとなりました。



来場200万人突破!!

みぶハイウェーパーク 1周年記念イベント開催

11月20日から23日の4日間、みぶハイウェーパークにおいて、開設1周年記念イベントが開催されました。

みぶハイウェーパークは、昨年10月23日にオープンして以来、たくさんの方にご利用いただき、11月1日にはついに来場者が200万人を突破しました。

20日の記念式典では、町民の歌斉唱、小菅町長の式辞、1年経過報告、来賓祝辞があり、最後に、記念植樹を行い1周年を祝いました。

また、町産業産物「みぶの妖精」イメージキャラクターの「ミナ」の着ぐるみが初披露となり、とちぎわんぱく公園の「ピッピ」、おもちゃ博物館の「壬雷ちゃん」と共にステージを盛り上げました。

他にも、南犬飼中学校吹奏楽部の演奏や苗木の無料配布、模擬店の出店などが行われ、4日間で3万5千人以上のお客様にお越しいただき、会場は大賑わいでした。



ピッピ

ミーナ

壬雷ちゃん



南犬飼中学校吹奏楽部による演奏

第7回みぶっ子ドッジボール大会

10月24日、第7回みぶっ子ドッジボール大会（主催 壬生町子ども会育成会連絡協議会・壬生町教育委員会）が、町体育館で開催され、下学年の部（小学校1～3年生）9チーム108名、上学年の部（小学校4～6年生）11チーム107名、合計20チーム215名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

大会は、それぞれの部で3つのブロックにわかれて予選リーグを行い、各ブロックで1位のチームが決勝リーグを戦いました。どの試合も手に汗握る攻防戦が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

○下学年の部

優勝 ブルーサンダー

育成会名：城内、城南、万町、東下台

準優勝 中泉・助谷・助谷原

中泉、助谷、助谷原

第3位 至宝南D・六美南部B

至宝町南、六美町南部

○上学年の部

優勝 レッドタイガー

育成会名：下表町、東下台、万町

準優勝 至宝南A（至宝町南）

第3位 上田（上田）



・下学年の部 優勝チーム



・上学年の部 優勝チーム

県民スポーツ大会で好成績！

10月17日、24日に県内各地で県民スポーツ大会が開催されました。壬生町チームは13種目に出場し、男子バスケットボールが優勝、婦人バレーボールが準優勝しました。

男子バスケットボールは昨年に引き続き見事連覇を飾り、喜びに沸いていました。



スポーツチャンバラ大会inみぶ開催

10月31日、壬生町総合運動場体育館において、第24回全国スポーツ・レクリエーション祭スポレク”エコとちぎ”2011スポーツチャンバラハーサル大会inみぶが開催されました。

大会には、幼年から一般まで84名の選手が参加し、基本動作、個人戦、団体戦など熱戦が繰り広げられました。

来年の11月5日（土）から8日（火）まで、栃木県下各地で全国スポーツ・レクリエーション祭スポレク”エコとちぎ”2011が開催されます。壬生町では、6日（日）にフリー参加種目とし





ヒューマンフェスタ栃木 オープニングに出演 壬生少年少女合唱団

10月2・3日に宇都宮マロニエプラザで行われたヒューマンフェスタ栃木2010の初日、壬生少年少女合唱団が元気な歌声でオープニングを飾りました。特設会場で十八番のオペラ「くるみ割り人形」や「風になりたい」を披露した後、開会式で人権啓発キャラクターソング「世界をしあわせに」を会場の皆さんと合唱して、フェスタの開幕に花を添えました。

栃木県民生委員児童委員大会開催

10月14日、第20回栃木県民生委員児童委員大会が、県内各地で活躍する民生委員児童委員、関係者が一堂に会し、誰もがいきいきと暮らせる安全で安心な地域づくりのために、民生委員児童委員活動の一層の充実をめざすことを目的に開催されました。その席上、長年、民生委員・児童委員として地域福祉の向上に尽力されたことにより次の方が表彰を受けられました。



倉井さん



大島さん



山田さん

栃木県民生委員児童委員協議会会長表彰

民生委員・児童委員	大島 丈 さん
	倉井 福治 さん
	山田 キクエ さん
	寶示戸 宏子 さん
	坂本 まさ子 さん



寶示戸さん



坂本さん

「第62回壬生町成人式」を撮影・放送します！

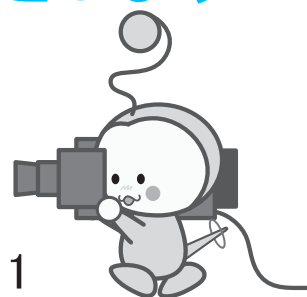
撮影日：平成23年1月9日(日)

放送日：平成23年1月17日(月)～1月23日(日)

「成人式特集」にて放送予定です！ぜひご覧下さい。

※放送の予定は予告なく変更することがあります。予めご了承ください

栃木ケーブルテレビ お問い合わせはこちら
TEL:0282-25-1811



焼きいもおいしいな



10月26日、いなば保育園とメリーランド保育園の園児たちが、下稲葉の農免道路沿いの畑でさつまいもの収穫を行いました。

下稲葉食育応援隊（木村春男隊長）のメンバーが、あらかじめさつまもの蔓を切って掘り出しやすいように準備してくれていた畑には、4ヶ月前に園児たちが植えた「ベニアズマ」が大きく育っており、みんなで一生懸命にさつまいもを掘って、ビニール袋いっぱいに詰めました。収穫した後は、焼きあがったばかりの熱々の焼きいもを、美味しくいただきました。

文化の秋を楽しむファミリーフェスティバル 安塚コミュニティ

安塚地区コミュニティ推進協議会（^{かわらい けんどう}瓦井研三会長）は、メイン日を10月31日として、「第1回ファミリーフェスティバルin安塚」を安塚コミュニティセンターおよび南犬飼公民館において開催しました。

この催しは、従来実施していた作品展・カラオケ大会を統合し、さらに出場演目を拡大し、家族向けの行事も積極的に取り入れ幅広い層が参加できるように、のど自慢・ステージ発表・ミニコンサート・そば打ち教室・お茶会・竹トンボ教室・フリーマーケット・緑日コーナーなど多彩な行事を実施したもので、約350名の参加者は、それぞれ思い思いに関心のある行事に参加して文化の秋を楽しんでいました。



ミニコンサートでのバンド演奏



「睦コミュニティ文化祭」を開催！

10月31日、睦地区コミュニティ推進協議会は第17回睦コミュニティ文化祭を、睦コミュニティセンターおよび栃木銀行駐車場を会場に開催しました。

会員作品・児童作品・一筆啓上の色紙展示、ゴスペルソング、講演会などが行われ、焼きそば・けんちん汁・フランクフルトなどの模擬店コーナーには、長蛇の列ができました。

また、^{なかの まさと}中野正人講師（町歴史民俗資料館学芸員）の講演「壬生の生んだ偉人たち」により、壬生町への誇りと愛着を深めることができ、とても有意義な一日でした。

三立調査設計株式会社

建設コンサルタント・補償コンサルタント
測量業・一級建築士事務所 登録

本 社 小山市大字大行寺903番地
電 話 0285 (25) 2535
FAX 0285 (25) 1648
E-mail: soumu@sanritsu-sekkei.co.jp



平成22年秋の叙勲 しみず ひでよ 清水英世氏(前町長)が 「旭日小綬章」を受章

前町長の清水英世氏が、5期20年にわたり町長職として、地方自治の振興発展に貢献してきた功績が特に顕著であると認められ、11月3日に地方自治功労の分野で「旭日小綬章」を受章されました。

会場は園遊会「いずみの集い」

紅葉真っ盛りの11月7日、いずみ自治会（高橋悦子会長）では一年の締めくくりの行事として「いずみの集い」を開催しました。

役員さんの気合いの入った料理はプロ並みで、約150名のおじいちゃんおばあちゃん、子どもたちが公園に集い、やきそば、焼鳥、ビールなどを頬張りました。周囲にはマロニエ写真館の社長が丹誠こめて咲かせた菊の花15鉢が並び、いずみの園遊会のような雰囲気の良い一日となりました。



ふれあいレクリエーション大会開催

11月7日、上町自治会（稲葉敏行会長）では、松寿会・子ども育成会の協力により、「お年寄り子どもとのふれあいレクリエーション大会」を開催しました。

町民の歌を斉唱し、しっかりと準備運動をしてから競技がスタート。「紅白玉入れ」「お団子運びリレー」などが行われ、「幸運探し」では小菅町長も参加されるなど、大会は大いに盛り上がりしました。

また、競技の合間には、バルーンアートや焼きいも、魚すくいなどをして楽しく過ごしました。

よいそう手つながる心

● ● ● 社会福祉法人 栃の木会 ● ● ●

介護老人福祉施設 しもつけ荘

☎0282-86-0177 FAX.0282-86-3036

介護老人保健施設 みなと荘

☎0282-86-3710 FAX.0282-86-6322

認知症老人グループホーム うらら

☎0282-86-8600 FAX.0282-86-3036

〒321-0207 栃木県下都賀郡壬生町大字北小林812

介護老人福祉施設 いしはし

☎0285-52-1487 FAX.0285-52-1488

認知症老人グループホーム いしはし

〒329-0502 栃木県下野市下古山1174

☎0285-53-8866 FAX.0285-53-8585

〒329-0501 栃木県下野市上古山569-1



見学・ご相談など
お気軽にお問合せ
下さい。





きのこ博士になろう！

11月13日、とちぎわんぱく公園において、壬生ファール会（大島菊夫会長）によるきのこ狩りが行われました。
まず、スライドできのこの発生操作について指導を受けた後、きのこの森に移動しきのこ狩りを行いました。収穫したきのこは、バター焼きやきのこ汁にしておいしくいただきました。
また、（株北研（代表取締役社長川嶋健市氏）より菌床ブロックを一人一ついただき、子どもたちは、教わったことを生かしておいしいきのこを育てたいと話していました。

芋煮会で、子どもとお年寄りが秋を楽しむ

11月14日、NPO夢くらぶむつみと六美南部育成会は、合同で恒例の芋煮会を開催しました。

当日は、育成会の親子20人をはじめ地域の人々など45人が参加し、交流を深めました。前日より地元でとれた野菜を使用し準備された“芋煮”やカレー、会員が差し入れたお赤飯をはじめ、親子でスペアリブや焼き鳥を焼いて秋の深まりを堪能しました。また、恒例となっている春、夏、秋にそれぞれ行われる夢くらぶの各交流会を楽しみにしている地域の高齢者達も、この日はテントの下で参加者に交じり会話が弾み、楽しい一日を過ごしました。



栃木県農業担い手躍進大会 優良賞受賞報告

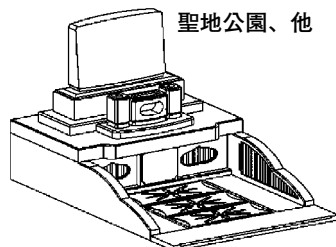
11月19日、認定農業者の篠原正明さん（羽生田）が、栃木県教育会館で開催された栃木県農業担い手躍進大会において、優良認定農業者の部で優良賞を受賞し、町長室に受賞の報告に訪れました。

この表彰事業は、栃木県担い手育成総合支援協議会が主催し、望ましい農業構造の実現に向けて農業経営の改善に積極的に取り組むとともに、地域農業の振興や活性化に寄与している意欲と能力のある優秀な担い手の優良事例を表彰するものです。

篠原さんは、低コスト耐候性ハウスを導入して、トマト生産の規模拡大を図り、トマト産地の中核的リーダーとして活躍されていることが評価されました。



造園土木
草刈・伐採
スズメバチ駆除
墓石・石工事
(完成価格65万円～)



お墓ディレクターにご相談下さい

(株)県南環境 TEL 82-6700

大師町25-5/展示場：小金井駅東

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

○壬生町清掃センター焼却設備運営管理業務

○農業集落排水処理施設各処理場巡回管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

㊦ セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-132-102

羽小 ふれあいまつり

11月9日、羽生田小学校において「羽小ふれあいまつり」が行われ、児童が祖父母や地域のお年寄りとともに楽しいひと時を過ごしました。

体育館でのオープニングセレモニーでは、全児童による「論語」の素読と手話を付けた合唱「ビリーブ」の発表を行いました。また、先日とちぎケーブルテレビで放映された郡音楽祭での全校合奏のビデオを観賞しました。

その後、グループに分かれ、ふれあい体験活動として、おじいちゃんおばあちゃんに「昔遊び」や「将棋」・「茶道」を教えていただいたり、「団子」や「水鉄砲」・「ゴム鉄砲」を一緒に作ったりしました。子どもたちは笑顔いっぱい、ほほえましい様子がうかがえました。

また、ふれあい会食では出来立てのお団子をいただき「おいしい。おいしい。」と大好評。一日お世話になったおじいちゃんおばあちゃんへ、お礼に一緒に撮った記念写真と手作りの絵手紙やメダルをプレゼントしました。

互いに声を掛け合い、互いを思いやりながらの活動ができ、子どもたちの心が豊かに育った大変有意義な時間でした。



あいがとう！ みんなで子育て 親育ち



壬生子育て支援チームによる子育て講座
(壬生北小での活動風景)

- 壬生町では、家庭の教育力を充実、向上させるために、家庭教育推進事業「子育て講座」を実施しています。
- ① **小学校入学前の保護者対象**
・子育てやしつけなど、家庭教育のあり方を見つめ直すための講座
- ② **小学校3年生の保護者対象**
・家庭教育のあり方を見つめ直すとともに、思春期へ向かう子どもへの接し方などを考える講座
- ③ **小学校6年生・中学校2年生の保護者対象《思春期講座》**
・思春期の子どもへの接し方と

壬生町では、様々な学習の機会を通して、学校、家庭、地域全体で家庭教育を支える社会づくりを目指しています。

壬生町では、年々複雑化、深刻化する問題行動等への対処の仕方などを考える講座
子育て講座では、各方面で活躍されている方々に講師をお願いしています。町が家庭教育支援チームの皆さんが、大いに活躍してくださっています。

第8回「小中学校における子育て・親育ち講座」

こんにちは！壬生町教育委員会です！

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

募集要項

今回は2月生まれのアイドルを募集します。写真は郵送にてお返しします。

【締切】1月20日

【必要事項】氏名（ふりがな）、保護者名、生年月日、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場企画財政課または稲葉・南犬飼出張所、生涯学習館まで

【申込先】町総務部企画財政課情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス
info@town.mibu.tochigi.jp

みんなの 広場

☆わが家のアイドル☆



あかもと み さ き
岡本美紗姫ちゃん (H21.12.18生)
(幸町四丁目)



おおぐり なごみ
大栗和ちゃん (H21.12.25生)
(至宝町北)



かわむらじゅんや
川村準也ちゃん (H20.12.16生)
(六美町北部)



ふじ た や や
藤田椰和ちゃん (H21.12.4生)
(駅東)



なかつたで かず き
中館和希ちゃん (H12.12.1生)
和佳奈ちゃん (H18.12.22生)
優和ちゃん (H21.3.3生)
(あけぼの)



わかばやし あきと
若林輝人ちゃん (H18.12.13生)
大樹ちゃん (H20.10.3生)
(上通町)



せ と か え で
瀬戸花楓ちゃん (H19.5.14生)
明莉ちゃん (H21.12.13生)
(上長田)



いしはら ゆう き
石原悠生ちゃん (H19.11.8生)
瑞樹ちゃん (H21.12.21生)
(安塚中央)

歴史民俗資料館だより

発掘された遺跡シリーズ (16)

『しもつけ古墳群』

羽生田古墳群に眠る人物達

前回からは2月5日から開催予定の企画展「しもつけ古墳群」について、紹介しています。今回は、黒川上流部の丘陵上に代々築かれてきた羽生田古墳群について主な展示資料も含めて解説します。

羽生田古墳群は国指定史跡の茶臼山古墳に始まり、栃木県指定史跡の富士山古墳・長塚古墳、そして最後に桃花源古墳が歴代権力者のお墓として築かれました。時代的には6世紀の後半から7世紀の前半頃ですから、約70年の間に古墳群は築かれてきました。

そして羽生田古墳群が全国的に注目をされているのは、埴輪の大きさです。先ほどの茶臼山古墳と富士山古墳からは、畿内の天皇陵に匹敵するような巨大な埴輪群が出土しています。埴輪は専門的な技術とよほどの経済力がないと造ることはできませんから、中央の権力者と深く結びついている人物の古墳と推測されます。

また同古墳群最後の権力者の墓

である桃花源古墳からは、下毛野では珍しい前庭という川原石で造られた祭祀の場（表紙・写真）が確認されています。発掘資料では、「サルボ」と称される特殊な祭りの道具も出土することから同古墳に眠る人物は古代下毛野の権力者を補佐するような人物のお墓ではないだろうかと推測されています。

今回の企画展では、初めて茶臼山古墳と富士山古墳から出土した家形埴輪が同時に展示されますので、ぜひ実物の埴輪の大きさをご覧になってください。



家型はにわ (高さ168cm)

問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

ワンワン防災 フェスティバル開催

睦を図りました。



また、同防災会に（財）自治総合センターのコミュニティ助成事業（自主防災育成）による宝くじの普及広報事業の助成を受けて整備された担架や救助工具等14種類の防災機械器具が町から貸与され、今後の自主防災活動が期待されています。

10月24日、六美町北部自治会ワンワン防災会（石島松夫会長）は、睦小学校において「2010ワンワン防災フェスティバル」を開催しました。
500名の自治会員が参加し、総務会計隊・初期消火隊・避難誘導隊・救出救護隊・給食給水隊の総合防災訓練と防災みこし、各種ゲーム等で自治会員の防災意識の高揚と親



寄 附



9月26日、中央公民館で開催された国際ロータリー第2550地区（ガバナー瀬下龍夫氏）の地区大会において、まちづくりに役立てて欲しいと、20万円の寄附がありました。
11月17日、協栄産業株式会社（古澤栄一社長）様から、まちづくりに役立てて欲しいと、50万円の寄附がありました。



工作「海の中のさかな」



藤井小5年
戸崎 秀哉



表紙の写真
「桃花源古墳」石室・前庭部（北側上空から）。「武人埴輪」みづはにわ会製作。

1月の納税等

- 町県民税 (4期)
 - 国民健康保険税 (7期)
 - 介護保険料 (7期)
 - 後期高齢者医療保険料(7期)
- 納期限 1月31日



藤井小5年
寺内 梨香

